

政策調整会議の概要

開催日 平成 28 年 6 月 23 日（木）

◎項 目

- 1 県議会の委員会における指摘への対応などについて【総務部】
- 2 夏の朝型勤務の試行等について【総務部】
- 3 明日の日本を支える観光ビジョンについて【観光振興部】
- 4 平成 28 年度夏季における本県の節電対策について【林業振興・環境部】
- 5 その他

◎内 容

- 1 県議会の委員会における指摘への対応などについて【総務部】

総務部より、県議会の委員会における指摘への対応などに関する資料を配付の上、概要説明が行われた。

- 2 夏の朝型勤務の施行要等について【総務部】

総務部より、夏の朝型勤務の試行等に関する資料を配付の上、概要説明が行われた。

- 3 明日の日本を支える観光ビジョンについて【観光振興部】

観光振興部より、明日の日本を支える観光ビジョンに関する資料を配付の上、概要説明が行われた。

（観光振興部）

「明日の日本を支える観光ビジョン」には、新たな目標実現のために省庁横断の施策が盛り込まれている。各部局においても、内容を確認していただき、活用できる施策は事業化していただきたい。

- 4 平成 28 年度夏期における本県の節電対策について【林業振興・環境部】

林業振興・環境部より、平成 28 年度夏期における本県の節電対策に関する資料を配付の上、概要説明が行われた。

（林業振興・環境部）

夏の節電対策を今年も昨年と同じ内容で取り組みたい。22 年度基準をベースに、使用最大電力をピーク時で 10%以上抑制、総電力使用量で 7%以上削減という目標を掲げて、7 月 1 日から 9 月 30 日までの期間で取り組んでいく。

なお、昨年はこの目標設定に対して、最大使用量、総使用量ともに 15%削減という実績になっている。

夏・冬の昼間の電気需要の低減、地球温暖化実行計画の目標設定に向けて取り組んでおり、県として目標数値を伴う節電対策を実施するとともに、市町村や関係団体、県民に対しても節電の普及啓発活動に努める。

5 その他

産業振興センターより、ものづくりの地産地消の推進に関する資料を配付の上、機械装置開発等の要望に関する情報提供について依頼があった。